

# 研推だよりNo.26



令和4年  
12月19日  
研究推進部会

今年度の研究もラストスパート！紀要作成などの情報をこちらからご確認ください

## 1 研究紀要の作成

当初の予定では、自校印刷→自校製本の予定でしたが、うまくいけば高橋先生の伝手でなんと製本を業者をお願いできるかもしれません…！ダメだったらごめんなさい…！

### ①構成

| 内容                      | ページ数 | 分担                                  |
|-------------------------|------|-------------------------------------|
| 表紙                      | 1    | 佐藤                                  |
| はじめに                    | 1    | 校長                                  |
| 中表紙① I 研究の概要（色）         |      |                                     |
| 1 研究主題                  | 1    | 水流                                  |
| 2 主題設定の理由               |      | 水流                                  |
| 3 研究構想図                 | 1    | 中島                                  |
| 4 研究の方法と内容              | 3    | 中島                                  |
| 5 研究組織図                 | 1    | 中島                                  |
| 6 研究の経過                 | 1    | 渡部                                  |
| 中表紙② II 実践の報告（色）        |      |                                     |
| 1 中表紙③ 低学年分科会           | 1    | 低学年分科会                              |
| 2 分科会提案                 | 1    |                                     |
| 3 2年実践報告（A 授業）          | 7    |                                     |
| 4 1年実践報告（B 授業） ※授業実施後作成 | 3    |                                     |
| 5 成果と課題                 | 1    |                                     |
| 1 中表紙④ 中学年分科会           | 1    | 中学年分科会<br>※3年実践は、指導室訪問のためページ数が違います。 |
| 2 分科会提案                 | 1    |                                     |
| 3 4年実践報告（A 授業）          | 7    |                                     |
| 4 3年実践報告（B 授業）          | 5（※） |                                     |
| 5 成果と課題                 | 1    |                                     |
| 1 中表紙⑤ 高学年分科会           | 1    | 高学年分科会                              |
| 2 分科会提案                 | 1    |                                     |
| 3 5年実践報告（A 授業）          | 7    |                                     |
| 4 6年実践報告（B 授業）          | 5    |                                     |
| 5 成果と課題                 | 1    |                                     |
| 1 中表紙⑥ すずかけ分科会 ※        | 1    | すずかけ分科会                             |
| 2 分科会提案                 | 1    |                                     |
| 3 すずかけ実践報告              | 7    |                                     |
| 4 成果と課題                 | 1    |                                     |
| 中表紙⑦ III 研究のまとめ（色）      |      |                                     |
| 児童アンケートの結果と考察           | 2    | 中島、佐藤                               |
| 研究の成果と課題                | 1    | 水流                                  |
| おわりに、講師の先生、研究に携わった教職員   | 1    | 副校長                                 |

各分科会のページは、それぞれの分科会で作成する形になっていません。研究推進委員を中心に、分科会内で分担をお願いします。

1/6 締切



## 【B 授業】

・A 授業と同様に、指導案+授業の様子（写真、作品、ワークシート等）+協議会記録で「実践報告」とします。ただし総ページ数が違います。

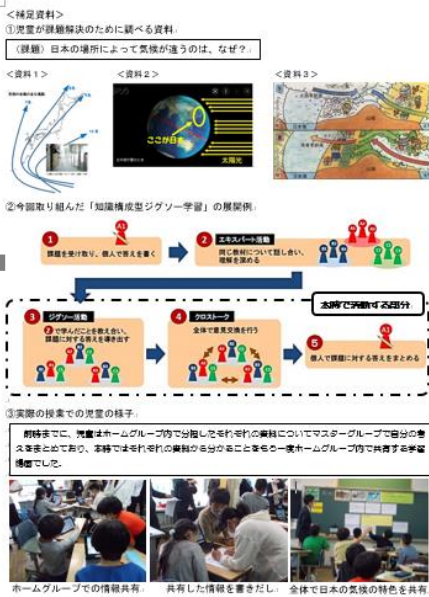
「国画工作科学学習指導案」

令和2年12月8日（水）5校時  
第1学年3組27名  
指導者 豊田 真  
助教 第二回工業

- 1 単元名 「ずままちゃんのすまなすまな」
- 2 本時の目標（本時でどのような力を身に付けさせるのか）  
(1) 身の回りの隙間を気付く、いろいろな形などを推しながら、隙間の形の面白さや美しさを感ずる。  
(2) 身の回りの隙間の造形的な面白さや美しさについて、感じたり考えたりし、自分の見方や感じ方を伝える。
- 3 本時のユニバーサルデザインの視点  
(1) 学習の流れの編組をする。  
(2) カードの書き方の例を提示することで、取り掛かりやすくなる。  
(3) タブレットの操作方法を提示する。
- 4 本時の流れ
 

| 学習活動（児童）                                 | 指導上の留意点や評価等（教師）   |
|--|---|
| 1 本時のめあてと流れを編組する。                        | ●カメラで撮影するのは全体像、近距離の一部分を拡大することを確認指導する。また、感興を配布する。                              |
| 2 タブレットの操作をする。                           | ●タブレットの操作方法を指導、提示する。<br>●カメラで撮影した画像を拡大して見せる。<br>●タブレットのカメラ機能を正しく使っていることを確認する。 |
| 3 観察に際し、発問用の手紙を配る。<br>3 観察を考えた、カードに記入する。 | ●観察に際し、面白さや美しさを感ずるが、意図的に参加しているか。<br>●観察に際し、面白さや美しさを感ずるが、意図的に参加しているか。          |
| 4 振り返りをする。                               | ●学習の振り返りをする。  |
| 5 評価                                     | ●学習の振り返りをする。  |

「授業の様子」



授業の様子分かる資料・写真

「協議会記録」

| 発表  | 発表   | その他 |
|---|--|-----|
| 成果<br>・組み立てメモと Word を二つの画面を活用して作業を効率的に行っていた。<br>・図案資料を欲したことや学習に取り組みやすくなった。図書の鑑賞や内容が面白かった。<br>・ワードを使いこなしている子が多かった。 | ・スモを準備して、児童も興味を持って参加していた。<br>・IT を使うことで、個人差は埋まるのか、応用が効くのか、チェックポイントが多い理由。 |     |
| 質疑<br>・発表児童の言葉や態度に際して、再考するといった意見が出た。<br>・発表児童の言葉や態度に際して、再考するといった意見が出た。  | ・スモを準備して、児童も興味を持って参加していた。<br>・IT を使うことで、個人差は埋まるのか、応用が効くのか、チェックポイントが多い理由。 |     |
| 総括<br>・話し合う場面や、事例や手紙など、児童の意見や感想を踏まえて、再考するといった意見が出た。<br>・発表児童の言葉や態度に際して、再考するといった意見が出た。                             | ・スモを準備して、児童も興味を持って参加していた。<br>・IT を使うことで、個人差は埋まるのか、応用が効くのか、チェックポイントが多い理由。 |     |

学習指導案  
1 ページ

授業の様子分かる資料・写真  
1 ページ

協議会記録  
1 ページ

計 **3 ページ** になるように調節して仕上げてください。

別紙に5年の実践報告を付けました。「授業の様子分かる資料・写真」の部分の参考にしてください。

## 2 今年度の研究の成果と課題（教職員向け）

・次号の研推便り No. 27 で、**今年度の研究の成果と課題（アンケート）**を提案します。今回は **Forms** での入力方式にしますので、通勤中の行き帰りや冬休み中などお時間がある時に入力をお願いします。

## 3 研究アンケートの実施（児童向け）

- ・1月に「**今年度のまとめ**」という形で**児童の意識調査**をします。
- ・フォームズで配布・入力・集約し、考察を含めて研究紀要に掲載します。

## 4 研究予算の消耗品費について

今年度は市の研究推進校の指定を受けている関係で、研究推進のための予算が市より下りていません。そのうちの消耗品費を、「**児童向けのタッチペン**」の購入に充てることにしました。1クラス分40本を購入し、3学期途中から使用できるようにする予定です。

使い方や置き場所等についての詳細が決まりましたら、別途お知らせします。

